

# 畜産茨城

第473号

平成30年7月31日



## 目次

平成29年度 茨城県畜産大賞表彰式 …… 1	肉用子牛生産者補給金・肉用牛繁殖経営支援事業発動状況 …… 6
平成29年度農業経営士畜産専門部会 視察研修について… 2	平成30年6月市況 …… 7
畜産物加工体験・酪農体験のご紹介… 3	新マルキン発動状況… 7
配合飼料価格差補てん事業の概況について …… 4	31回茨城県銘柄豚「ローズポーク」 枝肉共助会 5年ぶり開催 …… 8
平成30年5月市況 …… 6	地方競馬 場外発売日程 …… 8

発行所／茨城県水戸市梅香1丁目2番56号  
公益社団法人 茨城県畜産協会  
電話 029(231)7501  
URL <http://ibaraki.lin.gr.jp>  
発行人／佐野 治

## 平成29年度 茨城県畜産大賞表彰式



平成30年6月15日（金）、茨城県J A会館において平成29年度茨城県畜産大賞表彰式を開催いたしました。

この賞は当協会が、平成16年度から本県畜産の名声を高め、畜産技術の向上と将来の経営に希望を与える等の著しい功績があった方々を表彰しているものです。平成29年度の実賞者は2ページのとおりです。

地方競馬の収益金は畜産の振興に役立っています

## 平成29年度茨城県畜産大賞授賞者

### ☆最優秀賞(地域振興部門)

#### 水戸地域飼料利用組合

平成13年に水戸市内の酪農家4戸からスタートし、その後小美玉市、茨城町、鉾田市、城里町、那珂市の6市町の31戸で構成する広域的な組織に成長。現在では、県内で生産される稲WCSの約1/6の供給先となっており、今後も自給飼料率の向上や地域水田農業の発展に寄与することが期待される。

### ☆優秀賞(地域振興部門) 川井 一浩氏

地域の出荷組合の代表として、地域ブランド牛の「笠間和牛」を出荷し、農業経営士としても効率的な肥育管理と作業体系を推進。また、銀座のレストランに品質が認められ、県産牛肉の評価を高めた。一方、耕畜連携による良質堆肥の供給を通じて笠間栗ブランドの向上に貢献している。

### ○特別功労賞 岡田 佳之氏

42年にわたって産業動物診療に携わり地域家畜衛生の向上や家畜飼養管理技術の指導等に尽力。また、重要な疾病である蹄病について牛を寝かせて削蹄するシステムを、県内で最初に導入して技術を広めるなど、パイオニアとして大きく貢献している。

### ○特別功労賞 (有)常陸牧場

平成29年度東京食肉市場豚枝肉共励会で、最高位の名誉賞を受賞し、県産豚肉の評価を高めた。また、液状飼料をコンピューター管理して与えるシステム(リキッドフィーディングシステム)を農場に導入し経営的にもその成果を実証している。

## 平成29年度農業経営士畜産専門部会視察研修について

茨城県農業総合センター 専門技術指導員 津田 和之

### 1 目的

農業経営士協会畜産専門部会では、農業三士と普及指導員との合同研修会を毎年行っており、今年も去る3月9日に「大規模畜産経営体による低コスト経営と担い手育成事例」を研修テーマとして開催しました。研修先は、水戸市鯉淵町にある、瑞穂農場鯉淵分場です。ここは、平成28年7月に開場し、10月には乳牛の搾乳を開始しました。この分場全体で乳牛を約1100頭飼養しています。

### 2 瑞穂農場鯉淵分場の経営内容

#### 1) 搾乳・飼養管理作業

搾乳は1日に3回実施しています。(写真1) 作業は朝5時から夜11時までで、従業員36名が従事しています。



写真1 一度に60頭の搾乳ができる施設

乳牛への給与飼料については、稲WCSのほか、醤油かすやトウモロコシサイレージをTMR(混合飼料)として調製しています。(写真2)

乳牛へは1日12回にわけて給与しています。



写真2 奥のミキサーでTMRを調製

#### 2) 牛ふん堆肥の利用について

牛舎から出た牛ふんは写真3の施設で堆肥化しています。10tトラック10台分の堆肥が1日に出来ますが、牛舎の敷料とする戻し堆肥として利用するほか、一部は常陸大宮市にあります本場に運搬し袋詰めして、県内のホームセンターに卸して販売しています。



写真3 スクリュー攪拌機による堆肥化

### 3 担い手育成

瑞穂農場では、鯉淵分場に併設されている、鯉淵学園で、乳牛関係や堆肥関係の卒業研究を行う学生に対して、試験牛の提供などの協力を行い、担い手育成を支援しています。

### 4 研修の様子

参加者からは、大規模酪農経営体の経営方法や従業員の雇用について、関心が高い様子で、説明者に熱心に質問している姿が見られました。

# 畜産物加工体験・酪農体験のご紹介

茨城県畜産センター 企画情報室

## 畜産物加工体験・酪農体験について

畜産センターでは、家畜と人との関わり合いについて知ってもらえる食育の場として、畜産物加工体験と酪農体験を実施しています。各体験の内容は以下のとおりです。

### 1 畜産物加工体験

#### ①バター作り

生クリームが入った容器を振って作ります。幼稚園児など小さなお子さんでも簡単に作ることができます。作ったバターは、その場でクラッカーに塗って食べることができます。80名程度まで受けられます。



#### ②アイスクリーム作り

卵、生クリーム、牛乳と砂糖を冷やしながら混ぜ合わせて作ります。作ったアイスクリームはその場で食べることができます。「濃厚でおいしい」と、子供から大人まで大変好評です。30名程度の団体向けです。



#### ③ソーセージ作り

ひき肉に香辛料を加えて練り合わせ、それを羊の腸に詰めて作ります。ボイルとパックはセンター職員が行います。簡単そうに思えますが、難しいところもあり、力もいります。主に中学生以上で20名程度までの団体向けです。



### 2 酪農体験

#### ①牛へのえさやり

牛に牧草をあげます。子供たちは、最初、牛の大きさにびっくりして怖がっていますが、次第に上手に牧草をあげることができるようになります。幼稚園児でも大丈夫です。



#### ② 模擬牛による搾乳体験

乳頭を搾ると水が出る牛の模型を使って、乳しぼりを体験することができます。



#### ③ 子牛とのふれあい



生まれて間もない子牛に触れることができます。ただし、子牛がいない時もあるのでご了承ください。

体験風景については、畜産センター Facebook において紹介しています。

なお、酪農体験では、酪農という仕事や牛との接し方などについて説明いたします。また、畜産物加工体験では、牛乳の栄養に関する話やバター、アイスクリームなどの乳製品について説明いたします。

## 対象団体

幼稚園や小学校、一般の団体（10名以上で団体の規約・代表者の定め等が明確であること）などを対象にしています。

学校行事のほか、子供会や女性団体、NPO法人、公民館などの行事として幅広く受け入れています。また、高校生や大人向けに簡単な研修や施設の見学なども併せて実施しています。

## 酪農教育ファームの認証を受けています

酪農教育ファームとは、牧場を教育の場として開放し、酪農体験を通じて「食やいのちの大切さ」を学んでもらうことを目的としております。当センターは、平成22年度に「酪農教育ファーム」の認証を受け、幼稚園や小学校などの子供を中心に、毎年多くの体験者を受け入れています。

## 畜産センター公開デー

畜産センターでは、年に1回の一般公開を行っております。今年は10月27日（土）に開催いたします。当日は、動物たちとのふれあいのほか、農畜産物の販売などを予定しております。みなさんぜひご来場ください。

畜産加工体験及び酪農体験をご希望の方、お問合せはこちらまでご連絡ください。

茨城県畜産センター 企画情報室

〒315-0132 石岡市根小屋1234

TEL：0299-43-3333 FAX：0299-43-6392

※詳細については、茨城県畜産センターのホームページ、Facebookをご覧ください。

## 配合飼料価格差補てん事業の概況について

一般社団法人 茨城県配合飼料価格安定基金協会

### I 価格差補てんの状況

区 分		29 第1 四半期 (4～6月)	29 第2 四半期 (7～9月)	29 第3 四半期 (10～12月)	29 第4 四半期 (1～3月)	30 第1 四半期 (4～6月)
補てん金の額 (円/トン)	通常補てん金	1,700	400	0	950	300
	異常補てん金	0	0	0	0	0
	計	1,700	400	0	950	300
原料価格 (円/トン)	基準輸入原料価格	25,955	26,427	26,787	27,078	26,839
	平均輸入原料価格	27,680	26,840	26,427	26,463	27,157
	価 格 差	1,725	413	▲ 360	▲ 615	318

※ 1. 通常補てん金＝基準輸入原料価格－平均輸入原料価格  
異常補てん金＝基準輸入原料価格－平均輸入原料価格×1.15

2. 基準輸入原料価格…直近1年間の輸入原料価格の平均  
平均輸入原料価格…当該四半期の輸入原料価格の平均

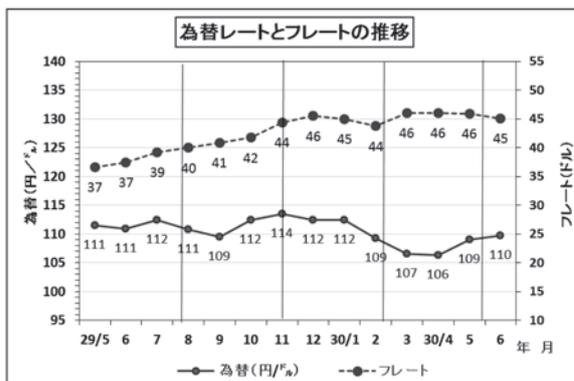
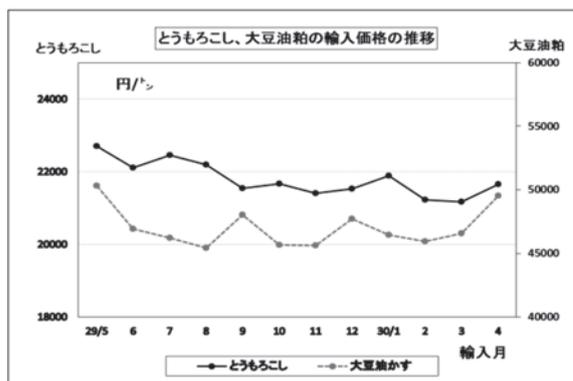
(1) 29年度は、第1四半期 1,700円/トン、第2四半期 400円/トンの補てん金交付。

(2) 30年度第1四半期（H30.4～6）は、300円/トンの補てん金交付見込み。（7月10日現在）

①とうもろこし及び大豆油粕の輸入価格（通関価格）は、H30年3月以降円高から円安への移行、シカゴ相場の上昇等を背景に上昇傾向で推移している。

②為替レートは、2月～3月は円高であったが、4月に入り再び円安に転じている。（直近110円台）

③海上運賃は、H30年3月以降横ばいで推移。（直近45ドル台）



(注) 6月の為替レート及びフレートは6/15までの平均

資料提供：(一社)全日本配合飼料価格畜産安定基金

## Ⅱ 平成30年度 全日基(商系基金)における契約状況について

- (1) 加入者は年々減少しており、H30年度においても2.8%(△693件)の減少となっている。一方、H30年度(当初)の契約数量は、約1,581万トンと約39万トンの増加となった。
- (2) 基金別シェアは、若干商系が増加したが、前年と大きく変わることはなかった。  
(商系基金:66.8% 他基金:33.2%)  
商系基金が契約数量をわずかに伸ばしている(+2.5%)一方で、他基金はやや減少。

平成30年度 基金別契約状況等(当初) (単位:千トン, 件, %)

項目	全日基	他基金	合計
30年度契約数量(千トン)	15,814	7,856	23,670
基金間構成比(%)	66.8	33.2	100.0
前年増減率(%)	2.5	▲3.2	1.1
増減量(千トン)	389	▲131	258
30年度契約件数	24,376	29,266	53,642
基金間構成比(%)	45.8	54.5	100.0
加入者減少率(%)	▲2.8	▲7.3	▲2.9
加入者減少数	▲693	▲915	▲1,608

資料提供：(一社)全日本配合飼料価格畜産安定基金

## Ⅲ 茨城県配合飼料価格安定基金協会に係る平成30年度の契約状況

- (1) 加入畜産経営者の契約件数は804件で、前年度より32件の減となりました。

表1 加入畜産経営者の契約件数

30年度	区分	乳用牛	肉用牛	豚	採卵鶏	肉用鶏	うずら等	計
	加入者(人)	282	188	233	77	21	3	804
構成比(%)	35.0	23.4	29.0	9.6	2.6	0.4	100.0	
前年度(%)	95.6	96.4	95.5	98.7	100.0	100.0	96.2	
29年度加入者(人)	295	195	244	78	21	3	836	
増減	-13	-7	-11	-1	0	0	-32	

- (2) 年度当初の年間契約数量は817,511トン(前年度より51,722トン増)でした。畜種別の契約数量は、採卵鶏346,605トン、豚274,531トンの2畜種で全体の76.0%を占めていました。

表2 年間契約数量

30年度	区分	乳用牛	肉用牛	豚	採卵鶏	肉用鶏	うずら等	計
	契約数量(t)	71,863	87,876	274,531	346,605	36,040	596	817,511
構成比(%)	8.8	10.7	33.6	42.4	4.4	0.1	100.0	
前年比(%)	105.7	99.6	104.9	111.2	101.1	100.0	106.8	
29年度契約数量(t)	68,013	88,186	261,702	311,630	35,662	596	765,789	
増減(t)	3,850	-310	12,829	34,975	378	0	51,722	

# 平成30年5月市況

## 子豚市場

全農茨城県本部 子豚市場

開催日	区分	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)	平均体重(kg)
2	一般子豚	0				50
	ベビー豚	276	19,764	5,616	16,959	35
16	一般子豚	0			50	50
	ベビー豚	249	21,924	5,184	19,696	35
30	一般子豚	19	19,980	17,712	18,667	50
	ベビー豚	267	20,304	6,588	17,490	35

## 種豚オークション

全農茨城県本部 子豚市場

開催日	区分	L		W		D		LW	WL
		♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♀
11	入場頭数	7	0	0	3	0	15	9	5
	成立頭数	7			2		4	9	5
	最高(円)	75,600			85,320		90,720	81,000	55,080
	最低(円)	54,000			79,920		65,880	47,520	54,000
	平均(円)	64,646			82,620		76,410	61,800	54,432

## 食肉地方卸売市場

株茨城県中央食肉公社

開催日	豚枝肉；日曜、祭日を除く毎日				牛枝肉；毎週月曜日、木曜日							
	上場頭数		卸売価格(枝肉1kg当たり単価・円)				屠畜頭数					
畜種	頭数	平均重量(kg)	極上	上	中	並	外	平均	豚	牛		
豚	11,961.0	80.2	658	616	599	543	445	568	23,196	691.0		
牛	頭数	平均重量(kg)	5	4	3	2	1	平均単価(円)				
和牛	A	172	472.8	2,686	2,401	1,927	1,020	-	2,357			
	B	17		202	-	2,161	1,845	954		594		
	C	13		-	-	974	668	437				
乳牛	A	-	317.4	-	-	-	-	-	500			
	B	2		110.5	-	-	1,080	405		-		
	C	109		-	-	-	582	408				
交雑牛	A	20	508.8	1,946	1,628	1,571	1,337	-	1,440			
	B	81		119	1,364	1,608	1,471	1,168		-		
	C	18		-	1,508	1,293	1,058	-				

## 牛市場

全農茨城県本部 家畜市場

開催日	畜種	性別	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)	平均体重(kg)	kg当たり単価(円)
14	和牛	♀ ♂ 去計	91	1,028,160	479,520	691,912	292	2,367
			0					
			94	1,072,440	460,080	823,902	322	2,561
	185	1,072,440	460,080	758,977	307	2,470		
	経産	3	670,680	152,280	450,360	-	-	
F1	♀ 去計	8	392,040	329,400	357,075	315	1,133	
		24	500,040	371,520	453,420	329	1,378	
		32	500,040	329,400	429,334	326	1,319	

大子町畜産農業協同組合 大子家畜市場

開催日	畜種	性別	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)	平均体重(kg)	kg当たり単価(円)
16	和牛	♀ ♂ 去計	46	816,480	444,960	650,418	273	2,373
			0					
			60	977,400	544,320	784,332	296	2,648
106	977,400	444,960	726,218	286	2,534			

茨城県家畜商業協同組合 茨城県中央家畜市場

開催日	畜種	年齢	性別	5, 9, 15, 19, 25, 29		
				頭数	最高(円)	最低(円)
乳牛	スモール	♀ ♂ 去計	2	300,240	108,000	204,120
			76	224,640	88,560	176,623
			0			
	78	300,240	88,560	177,328		
	5	343,440	246,240	304,128		
子牛	♀ ♂ 去計	0				
		5	343,440	246,240	304,128	
F1	スモール	♀ ♂ 去計	55	289,440	81,000	224,679
			66	397,440	162,000	322,413
			0			
121	397,440	81,000	277,988			
黒毛和種	スモール	♀ ♂ 去計	2	600,480	600,480	600,480
			0			
			0			
	2	600,480	600,480	600,480		
	子牛	♀ ♂ 去計	4	447,120	378,000	422,820
			3	562,680	466,560	525,600
			1	487,080	487,080	487,080
8			562,680	378,000	469,395	
3歳以上	♀ 去計	6	486,000	196,560	279,900	
		0				
6	486,000	196,560	279,900			

# 肉用子牛生産者補給金・肉用牛繁殖経営支援事業発動状況

平成30年度第1四半期(平成30年4～6月)

○肉用子牛生産者補給金制度

(単位：円/頭)

区分	黒毛和種	褐毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種
保証基準価格	341,000	311,000	222,000	141,000	216,000
合理化目標価格	284,000	261,000	151,000	98,000	158,000
平均売買価格	765,200	526,200	301,700	246,100	392,400
補給金単価	-	-	-	-	-

○肉用牛繁殖経営支援事業

(単位：円/頭)

区分	黒毛和種	褐毛和種	その他の肉専用種
保証基準価格	341,000	311,000	222,000
平均売買価格	765,200	526,200	301,700
発動基準	460,000	420,000	300,000
支援交付金単価	-	-	-

# 平成30年6月市況

## 子豚市場

全農茨城県本部 子豚市場

開催日	区分	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)	平均体重(kg)
13	一般子豚	31	19,224	18,576	18,900	50
	ベビー豚	278	19,116	3,456	15,610	35
27	一般子豚	0				50
	ベビー豚	260	20,412	16,956	19,014	35

## 種豚オークション

全農茨城県本部 子豚市場

開催日	区分	L		W		D		LW	WL
		♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♀
	入場頭数	開催なし							
	成立頭数								
	最高(円)								
	最低(円)								
	平均(円)								

## 食肉地方卸売市場

株茨城県中央食肉公社

開催日	豚枝肉：日曜、祭日を除く毎日					牛枝肉：毎週月曜日、木曜日				
項目 畜種	上場頭数		卸売価格(枝肉1kg当たり単価・円)					屠畜頭数		
	頭数	平均重量(kg)	極上	上	中	並	外	平均	豚	牛
豚	11,154.0	78.9	596	601	574	531	459	556	22,853	691.0
牛										
和牛	A	167	468.8	2,682	2,305	1,953	1,195	-	2,315	
	B	22		2,511	2,046	1,460	995	-		
	C	9		-	-	-	618	504		
乳牛	A	-	328.9	-	-	-	-	-	564	
	B	17		-	-	1,110	673	611		
	C	161		-	-	1,023	653	452		
交雑牛	A	17	511.1	1,621	1,726	1,528	1,220	-	1,428	
	B	91		-	1,631	1,438	1,128	-		
	C	10		-	-	1,202	1,050	-		

## 牛市場

全農茨城県本部 家畜市場

開催日	畜種	性別	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)	平均体重(kg)	kg当たり単価(円)
14	和牛	♀	65	1,018,440	400,680	645,258	291	2,220
			1	699,840	699,840	699,840	200	3,499
		♂	90	994,680	533,520	743,172	320	2,320
			156	1,018,440	400,680	702,097	307	2,286
		経産	3	248,400	65,880	180,720	-	-
	F1	♀	9	393,120	297,000	374,400	293	1,278
22			483,840	380,160	443,536	331	1,341	
31			483,840	297,000	423,465	320	1,324	

大子町畜産農業協同組合 大子家畜市場

開催日	畜種	性別	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)	平均体重(kg)	kg当たり単価(円)
	和牛	♀ ♂ 去計	開催なし					

茨城県家畜商業協同組合 茨城県中央家畜市場

開催日			5, 9, 15, 19, 25, 29			
畜種	年齢	性別	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)
乳牛	スモール	♀ ♂ 去計	3	286,200	87,480	164,520
			82	244,080	10,800	176,540
			0			
		85	286,200	10,800	176,116	
F1	スモール	♀ ♂ 去計	52	309,960	183,600	256,853
			55	407,160	248,400	337,196
			0			
		107	407,160	183,600	298,151	
子牛		♀ ♂ 去計	1	361,800	361,800	361,800
			0			
			0			
			1	361,800	361,800	361,800
黒毛和牛	スモール	♀ ♂ 去計	0			
			1	540,000	540,000	540,000
			0			
		1	540,000	540,000	540,000	
	子牛	♀ ♂ 去計	1	506,520	506,520	506,520
			2	839,160	484,920	662,040
0						
	3	839,160	484,920	610,200		
3歳以上	♀ 去計	2	271,080	223,560	247,320	
		0				
	2	271,080	223,560	247,320		

## 新マルキン発動状況

(円)

期	支払方式	肉専用種	交雑種	乳用種
平成30年5月	概算払単価	16,700	50,300	19,700
平成30年4月	概算払単価	-	56,800	34,200

(注)

平成26年4月期の補填金交付から、四半期の最終月以外については、補填金を概算払いし、各四半期の最終月に確定単価で精算払いをすることになりました。(配合飼料価格安定制度の見直しによる生産費用算出の関係によるもの。)

また、平成26年4月から消費税抜きで算定されています。

○茨城県において補填金交付額に見合う財源を確保できない場合、補填金単価を減額することがあります。

◎算定基礎の詳しい情報は、(独)農畜産業振興機構HP (<http://www.alic.go.jp>) をご覧ください。

## 第31回茨城県銘柄豚「ローズポーク」枝肉共励会 5年ぶり開催 生産者全体会議でGI認証への取り組み確認

### 茨城県銘柄豚振興会



茨城県銘柄豚振興会は、このたび、茨城県銘柄豚「ローズポーク」枝肉共励会褒賞授与式を、茨城県の大洗ホテルで開催し、最優秀賞に選ばれたJA常総ひかり・松本衛さんに、銘柄豚振興会長賞と茨城県知事賞が授与された。茨城県養豚研究所の堀越審査委員長から、厳しい肥育環境でも出品された枝肉は優秀でローズポーク生産者の高い生産技術を評するとともに、特に最優秀賞を受賞した枝肉は、全体のバランスが良く、肉付き、肉質、肉色が非常に優れた枝肉であると審査報告があった。枝肉審査では最優秀賞のほか、優秀賞5点、優良賞5点の計11点を選抜し表彰された。今回で31回目の開催となった「ローズポーク」枝肉共励会は、7月4日～6日（株）茨城県中央食肉公社にて県内7JA20名の

指定生産者より40頭が出品され、豚疾病が発生した平成25年以来5年ぶりの開催となった。褒賞授与式後に開催されたローズポーク指定生産者連絡会全体会議では、JA全農いばらき畜産課の飛田担当より、ローズポークの次代につなぐ取り組みとして、肉豚国内初認証を目指して地理的表示（GI）の登録申請や味覚センサーを活用した食味の数値化について本年度の研究内容を報告した。また、特別講演として（公社）日本食肉格付協会の若菜次長より豚肉の全国統一脂肪交雑基準（PMS）について説明を受けた。主催した茨城県銘柄豚振興会の川津修会長は「ローズポークの40年の歴史を大事にしながら、今後も防疫体制を万全にして枝肉共励会を継続するとともに、茨城県のローズポークが世界に羽ばたける取り組みを通じて、次代を担う養豚生産者が意欲高く持てるよう生産者とともに努力する」と挨拶した。



## 地方競馬 場外発売日程 「オフトひたちなか」TEL：029-265-5800

※発売日程は、変更になることがあります。

### 2018年8月

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜日	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
オフトひたちなか	大井	浦和 大井			浦和			船橋			大井									川崎							大井			船橋	

○サンタニアトロフィー

○黒潮盃

○スパーキングサマーカップ

○アフター5スター賞

### 2018年9月

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜日	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
オフトひたちなか		船橋		浦和						川崎								大井						浦和	浦和 大井	浦和					

○戸塚記念

○東京記念

○テレ玉オーバルスプリント

※二段書きの上段は薄暮開催、下段はナイター開催です。

茨城県が誇る、霜降り牛肉

# 常陸牛

ひたちぎやう

いばらきの高品質豚肉

## ローズポーク

茨城県銘柄豚振興会

事務局  
〒311-3155 東茨城郡茨城町下土師1950  
全国農業協同組合連合会 茨城県本部内  
TEL / 029-292-8004  
FAX / 029-292-7743

わたしたちは人と動物の「これから」を真剣に考えています

**森久保薬品株式会社 茨城事業部**

下妻市亀崎4011-1 TEL/0296-43-1661

FAX/0296-43-6509 フリーアクセスFAX/0120-436-509

<http://www.morikubo.co.jp>
<http://www.haccp.jp>

茨城県銘柄鶏

## 奥久慈しゃも

奥久慈しゃも生産組合

〒319-3523 茨城県久慈郡大子町袋田3723  
TEL / 0295-72-4250  
FAX / 0295-72-2944

いばらき地鶏